

西地区（土橋、木原、西田）、川井地区（川井西、川井中、川井東）、袋井地区（本町、新町、永楽町）、方丈地区（東、中、西、北、南）、田原地区（上新池、下新池、彦島、松袋井）の5地区で学区が編成されている。

農村・住宅地域の田原・西地区。宿場町としての伝統をもつ商業・住宅地域の川井・袋井地区。農村地域から新興住宅地域へと変貌した方丈地区と変化に富んだ地域である。学校教育への期待や関心が高い。

学区を東西に県道413号と旧東海道が通り、南北に浜北・袋井線、大須賀線、春野線等の主要地方道が交錯しており、交通量の増大とともに交通安全対策に十分留意しなければならない地域である。

明治 6年	7月24日円通寺境内仮校舎にて開校式を行い創立 児童数60名（この日を開校記念日とする）	平成 2年	中庭「おおぞら広場」完成
9年	川井村十二所神社境内跡払下げを得て新築落成 公立川井小学校と称す	4年	県教委指定研究（市町村社会教育施設等モデル事業 研究報告会）
20年	町村立川井尋常小学校と改称	6年	市教委指定研究発表会（生活科・社会科）
22年	市町村施行により袋井宿川井村・木原村・土橋村・ 西田村が連合して山名町と称し、学校名を山名町立 山名尋常小学校と改称	7年	FBC（フタバ・ブロード・コンクール）優良賞受賞
24年	震災により明治9年建築物全壊	9年	福祉教育実践校の指定（～11年度）
42年	1月1日袋井町に改称、それに伴い、4月1日より 袋井尋常小学校と改称	10年	県貯蓄推進委員会指定研究発表会（金銭教育）
大正 2年	北校舎新築（昭和30年鉄筋建築のため取り壊す）	11年	新プール落成式
昭和 9年	尋常科のみとした袋井西尋常小学校と改称	13年	給食施設撤去 給食室を配膳室に改修
19年	12月7日東南海地震により校舎2棟倒壊し、児童 20名死亡	14年	北校舎耐震化工事
22年	袋井町立西小学校と改称	17年	運動場遊具3基新設
31年	鉄筋3階校舎落成	18年	運動場遊具4基新設
32年	昭和31年の田原村新池・松袋井・彦島地区合併に より、児童170名編入	20年	読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰受賞
33年	市制施行により、袋井市立袋井西小学校と改称	23年	放課後児童クラブ施設 設置により夢花壇改修
35年	第1回全日本リード合奏大会出場、銀賞受賞	27年	「おおぞら広場」人工芝張替
37年	県教委より社会科研究校の指定	28年	グラウンドに放課後児童クラブ増設
40年	新運動場完成 県教委より道德教育研究校の指定	29年	学級増に伴いPTA活動室を普通教室に改修
41年	プール新設	30年	学級増に伴い図工室を特別支援教室に改修
42年	文部省より教育課程音楽科研究の指定	令和 元年	駐車場拡張
45年	校歌制定	令和 2年	袋井あやぐも学園幼小中一貫教育開始 児童一人一台タブレット端末配備 エアコン設置(教室) 駐車場舗装
48年	開校百年祭	令和 3年	女子児童トイレ洋式改修工事 南校舎外壁工事 プール外壁修繕 オンライン授業始動
53年	北校舎落成記念式		
56年	屋内運動場及び付属棟落成記念式		
63年	鉄筋3階の南校舎落成南校舎南側土止め工事、夢花 壇、総合遊具完成 県指定養護教育研究発表会		

